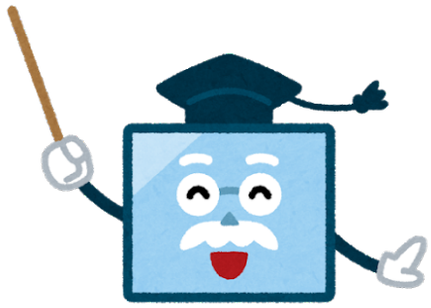
中小企業創造法認定企業
MADOC
Management Doctor Corporation, Inc.

毎月、定額費用で「デジタルネイティブ」対策

マドック ホームページ構造リニュアル

今のままのホームページで本当に大丈夫？！



マドック ホームページ構造リニューアルとは

これから先、人口減少に伴う「受注競争」や元請け業社からの「値下げ」交渉が加速すると考えられます。アナログ営業も重要ですが、これからの時代のキーマン「デジタルネイティブ」や「デジタルイミグランド」といわれるＰＣやスマホを使ってサービスやアマゾンなので物を購入する人たちのデジタル対策が重要となります。

ホームページ構造リニューアル　育成 ポイント！

1．お客様が求める「検索キーワード」での内部施策の見直し！

ビックワードを使うだけでは、上位には表示されません。地域や目的、更に検索数などの組み合わせをおこない、最適な「キーワード」での内部施策よる「検索順位」の上位を目指す必要があります。やみくもな「キーワード」対策では、まったく検索効果は表れません。いちはやく、上位が取れる検索キーワードを見つけた会社が競合会社との差をつけます。

2．レイアウトに重要な「視認性・可読性・判読性」の見直し！

ホームページ構造リニューアルのなかで「視認性」「可読性」「判読性」は重要になります。文字から受ける印象はもっとも強く、文字がその機能を果たすためにレイアウトを見直す必要があります。ホームページをわかりやすい構造（次にどこを読めばいいのか）とスムーズな誘導（ナビゲーション）が重要になります。これだけでユーザーの滞在時間やＰＶ数は大きく変化していきます。

3．成果を出すホームページ欠かせない「ＵＩ設計」の見直し！

ＵＩ（ユーザーインターフェイス）とは、視覚に触れるすべての情報と得られる体験の最適化が必要です。ウェブデザインの改善をはかり、ターゲットを明確にすることが重要になります。ホームページの場合は、競合会社と同じ商品やサービスでも、ウェブデザインから得られる体験よって結果が変わります。御社の強みの最適化したデザインで表現することがさらに重要になります。

● マドック ホームページ構造リニューアルは

現在、ホームページからメールも電話もこない。様々な理由が考えられます。これからの時代のキーマン「デジタルネイティブ」や「デジタルイミグランド」といわれる人たちです。ホームページの「ブランド化」がされていないと知らず知らずのうちに「競合会社」との差は広がるばかりです。競合会社に勝つために、お早目の「デジタル育成」をお勧めします。

ホームページ構造リニューアルのお問い合わせはこちらまで

中小企業創造法認定企業
MADOC
Management Doctor Corporation, Inc.

株式会社 マドック
www.madoc.co.jp

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西 1 丁目 3-19 南海日本橋ビル 1F
TEL: 06-6630-0150　FAX: 06-6632-6655